



ワラビー

*本事業は財団法人阪神・淡路大震災復興基金を財源とする事業で、NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸が委託を受けて実施しています。

発行人：村上義弘 編集人：菅 祥明

生きがいしごとサポートセンター神戸東
〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3F
TEL 078-841-0387 FAX 078-841-0312
E-mail: info@cs-wallaby.com
http://www.cs-wallaby.com

ひとりの女性が本山市場で起業するまで

—キルト工房milimili・村上さんの場合—

ワラビーがオープンして間もない6月下旬、事務所に1本の電話がかかってきました。ワラビーの立ち上げ支援を人づてに聞いた、ひとりの女性からでした。「キルトのお店をオープンさせたいのだけれど…」と話される声は弾んでいました。当方の「JR住吉駅前の事務所を、ぜひ一度お訪ねください」に、「行きまーす」と元気にお答えいただきました。

7月初旬、お待ちしていた電話の主、村上愛さんがワラビーを訪ねられました。ハワイアンキルトに惚れ込んで独学で習得したこと、教室を開設したくなったこと、経営面から洋服のリフォームやリメイクも併営することなど、瞳を輝かせて熱く語られる村上さんのお話編集子はただ引き込まれるのみでした。

開業の場所は東灘区の阪急岡本駅に近い本山市場。既に心づもりの店舗があるから、キルトの教室は比較的簡単に始められそうでした。



自作のキルトを手にする村上愛さん

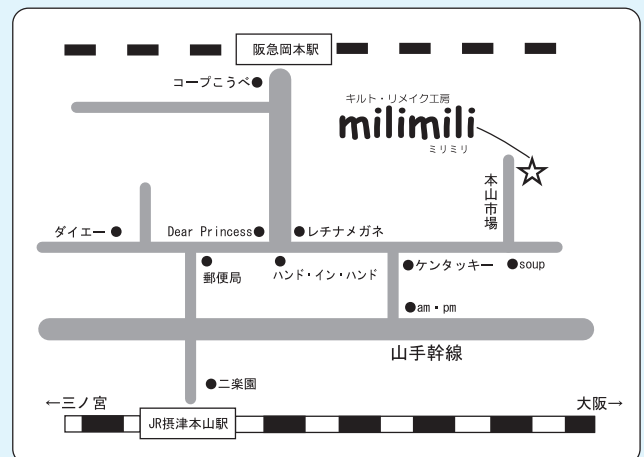
ただ、リフォームとリメイクの方は、中古ミシンの調達、ミシンを扱える人材など、困っているとのことでした。ミシンを扱える人材については、NPO法人CS神戸が以前に立ち上げ支援を行なった「布ネット春」（すでに解散）という団体の、かつてのメンバー佐藤さんに協力を依頼しました。佐藤さんは「若い人を支援したい」と協力的で、人探しだけでなく村上さんの事業全般へのアドバイスをいただくこととなりました。

それから数度訪ねていただくうちに、計画は着々と進みました。ワラビー側から事業計画書と収

支予算書作成の“宿題”を出し、次回来訪日にまでに仕上げていただく繰り返しの中で、村上さんの「想い」は次第に形になって行ったのでした。やがてオープンの日には村上さんのお誕生日11月4日（土）に決まり、ワラビースタッフの助力を得ながらのPRチラシ作成も楽しそうでした。

ワラビーでは、村上さんの起業が地域おこしのきっかけづくりにつながることを、大いに期待しています。岡本は学生の街とも言われ、近くには甲南大学・甲南女子大学・神戸薬科大学などがありますが、メインストリートから少し外れた本山市場は店舗の減少などで随分さびれています。村上さんの新規開店によって、若者を本山市場に集められないかと考えているのです。起業相談から始まり、市場の活性化プラン検討へと、CB（コミュニティ・ビジネス）本来の地域課題解決に取り組める好機と言えます。

村上さんのお店は、ハワイアンキルトにちなんでハワイ語で「milimili（ミリミリ）」と名づけられました。「お気に入り」という意味だそうです。milimiliの順調な立ち上がり読者の皆様と応援していきましょう！！
(S)



milimili所在地(11月4日オープン予定)